

議 事 録

会 議 の 名 称	第6回小美玉市小学校（野田小学校・上吉影小学校・下吉影小学校） 統合準備委員会																																																								
開 催 日 時	平成30年3月27日（火） 19時00分～																																																								
開 催 場 所	小川文化センター アピオス 小ホール																																																								
出 席 者	<p>【出席委員】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">小石川寛則</td> <td style="width: 25%;">石井 正道</td> <td style="width: 25%;">吉田 洋子</td> <td style="width: 25%;">片岡 友加</td> </tr> <tr> <td>三代田 久</td> <td>成井 志野</td> <td>古関 文暁</td> <td>大曾根憲司</td> </tr> <tr> <td>須藤美智代</td> <td>柴森 浩志</td> <td>久保田達雄</td> <td>宇野 和夫</td> </tr> <tr> <td>佐藤 正</td> <td>中村喜代美</td> <td>砂田 和広</td> <td>久保田英行</td> </tr> <tr> <td>藤田 康広</td> <td>篠原みち代</td> <td>赤羽 久志</td> <td>中村 孝</td> </tr> <tr> <td>久保庭裕一</td> <td>風間 博身</td> <td>菅谷 正治</td> <td>幡谷 好文</td> </tr> <tr> <td>石井 旭</td> <td>山本 洋平</td> <td>堤 憲之</td> <td>大曾根慎悟</td> </tr> </table> <p>【欠席委員】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">小川 勲</td> <td style="width: 25%;">長谷川明美</td> <td style="width: 25%;">佐川 栄治</td> <td style="width: 25%;">新井 淳子</td> </tr> <tr> <td>白石 靖弘</td> <td>青葉 宏一</td> <td>細谷 省一</td> <td>藤井 敏生</td> </tr> <tr> <td>長島 幸男</td> <td>佐川 美佳</td> <td>高野 晴夫</td> <td></td> </tr> </table> <p>【事務局】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">加瀬 博正</td> <td style="width: 25%;">長津 智之</td> <td style="width: 25%;">石田 進</td> <td style="width: 25%;">中村 均</td> </tr> <tr> <td>植松 雄一</td> <td>植田 薫</td> <td>外之内信浩</td> <td>内田 真基</td> </tr> <tr> <td>戸塚 聡</td> <td>田村 直弥</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【その他】 (楠山設計)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">磯部 力啓</td> <td style="width: 25%;">青木 伸美</td> <td style="width: 25%;">寺林 大樹</td> <td style="width: 25%;">片嶋 一裕</td> </tr> </table>	小石川寛則	石井 正道	吉田 洋子	片岡 友加	三代田 久	成井 志野	古関 文暁	大曾根憲司	須藤美智代	柴森 浩志	久保田達雄	宇野 和夫	佐藤 正	中村喜代美	砂田 和広	久保田英行	藤田 康広	篠原みち代	赤羽 久志	中村 孝	久保庭裕一	風間 博身	菅谷 正治	幡谷 好文	石井 旭	山本 洋平	堤 憲之	大曾根慎悟	小川 勲	長谷川明美	佐川 栄治	新井 淳子	白石 靖弘	青葉 宏一	細谷 省一	藤井 敏生	長島 幸男	佐川 美佳	高野 晴夫		加瀬 博正	長津 智之	石田 進	中村 均	植松 雄一	植田 薫	外之内信浩	内田 真基	戸塚 聡	田村 直弥			磯部 力啓	青木 伸美	寺林 大樹	片嶋 一裕
小石川寛則	石井 正道	吉田 洋子	片岡 友加																																																						
三代田 久	成井 志野	古関 文暁	大曾根憲司																																																						
須藤美智代	柴森 浩志	久保田達雄	宇野 和夫																																																						
佐藤 正	中村喜代美	砂田 和広	久保田英行																																																						
藤田 康広	篠原みち代	赤羽 久志	中村 孝																																																						
久保庭裕一	風間 博身	菅谷 正治	幡谷 好文																																																						
石井 旭	山本 洋平	堤 憲之	大曾根慎悟																																																						
小川 勲	長谷川明美	佐川 栄治	新井 淳子																																																						
白石 靖弘	青葉 宏一	細谷 省一	藤井 敏生																																																						
長島 幸男	佐川 美佳	高野 晴夫																																																							
加瀬 博正	長津 智之	石田 進	中村 均																																																						
植松 雄一	植田 薫	外之内信浩	内田 真基																																																						
戸塚 聡	田村 直弥																																																								
磯部 力啓	青木 伸美	寺林 大樹	片嶋 一裕																																																						
協 議 案 件	・配置案について																																																								
会 議 資 料	別 紙 (会議次第、 他)																																																								
記 録 方 法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録																																																								
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 (傍聴者 0 人)																																																								

【議 事】

(1) 配置案について

委員長 まず、配置案についての説明を事務局にお願いしたい。

事務局 前回の統合準備委員会の協議により、配置案を3案から、北側配置案と南側配置案の2案に絞り込んだ。本日の配置案としては、前回挙がった意見を踏まえた修正案として、A-1案、C-1案、本日配布した北側3階建てのA-00案を用意した。前回の配置案との主な変更点としては、各々の案ともに、遊具ゾーンを既存校舎北側からグラウンド側に変更した。また、日影の影響についての意見もあったので、日影図を用意した。本日の協議では、新校舎を既存校舎の北側に建てるのか、南側に建てるのかということを決定的に考えている。その決定をした後、次年度以降の準備委員会において、具体的な位置についてを平面計画、動線計画の検討を行った上で決定していく予定となる。また、配置案の詳しい説明は楠山設計にお願いするが、前回と同じように、学校ごとのグループで協議をいただきたい。それでは、配置案の詳細について、楠山設計に説明をお願いする。

資料1、参考、当日配布資料に基づき、楠山設計より説明

楠山設計 本日の資料は、前回の配置案になかった平面のイメージをつけている。資料1は、P1とP2がA-1案の配置と平面のイメージとなっている。また、P3とP4がC-1案の配置と平面のイメージとなっている。P5は、A-1案とC-1案の比較表となっている。配置案は前回と大きく変わっていないが、平面案は初めて提示しているため、見方を説明したい。まず、A-1案、C-1案のどちらも2階建てとしている。平面図の下段が1階、上段が2階となっている。右上に凡例があり、水色が学年教室、緑色が音楽室や理科室などの特別教室、赤色が図書室、多目的室、体育館となっている。それから、紫色が職員室などの管理諸室となっている。また、赤の枠組みが新校舎となっている。A-1案では、北側が新校舎となっているが、既存校舎の一部を改修する前提なので、既存の部屋と対照する色との違いがある。次にC-1案の平面図を見ていただきたい。凡例は同様になっている。南側に新校舎、赤色で枠組みをしている。どちらの案においても、学年教室が南側に向いて2列になっている。そして、2つの棟を一体的に使えるよう、1階または2階を渡り廊下で繋ぐ形にしている。こういった平面の計画は、とても細かい話になるので、次年度の検討となる。次に、比較表を見ていただきたい。上部にある7つの点が前提条件となっている。まず、現在の小川北中学校の敷地内に新校舎を増築するという。具体的な平面計画は、配置計画決定後の検討となるので、今回の資料のとおり造るということではないということ。新校舎は、既存校舎に連結し、連絡ができるようにする前提となっている。正門を今とほとんど同じ位置とすること。グラウンドのサッカーコートやテニスコートについては、今後の検討事項となる。また、グラウンドにある運動倉庫などについても、グラウンドに専用通路を整備してはどうかという話もあったことなどから、再検討することになる。これらについては、今回の協議事項にはしていない。それから、スクールバスは県道紅葉石

岡線から校内に入ってくる前提としている。遊具ゾーンは、日当たりの良い南側に配置することとしている。前提条件の下の図では、現在の中学校校舎と体育館を緑色であらわした。そして、新校舎を水色、多目的ホールを赤色であらわした。遊具ゾーンは、南側配置としている。前回のA-0案、C-0案と変わっているところは、それほど多くない。A-1案は、前回と同じように北側増築となっている。遊具ゾーンは、南側に移動した。多目的ホールについては、外部から直接の出入りが容易となるよう、左端に配置している。C-1案は、新しい校舎の幅を広くした。北側校舎との間隔を増やし、日照条件への配慮をしている。多目的ホールは、校舎と少し離れた体育館北側に配置している。配置計画の概要としては、既存校舎の北側に増築するか、南側に増築するかということになっている。アプローチについては、A案において100台程度の車が停めることができるようになると思う。C案においては、130台程度の車が停めることができるようになると思う。グラウンドのレイアウトについては、テニスコートがおそらく縦置きとなる。グラウンドの面積としては、C案の方がA案より4,000㎡程度小さくなる。遊具ゾーンは、どちらの案も既存校舎、新校舎の南側に配置している。普通教室は、どちらの案も全て南側に向くようになっている。また、前回の準備委員会において、北側に位置する校舎の教室に日が当たるのかということが議論になったため、日影関係の参考資料を用意した。分かりにくいと思うが、簡単に言うと、太陽が動くので、影も動いていくということ。朝と夕の影は長くなるが、昼の影は短くなる。そして、南に向いた形で建物を置いた場合、左右対称で影は動いていくことになる。また、中段の絵を見ていただきたい。教室に日が当たっているかを検討するため、1階の窓の高さにおける影はどうか、2階の窓の高さにおける影はどうかということ調べた。P2、P3がA-1案とC-1案のそれぞれの日影となっている。それぞれ下段の図では、朝8時から夕方4時までの影を、色を変えてあらわしている。上段の図では、小刻みに8時から10分間隔であらわしている。校舎に影がさわらなくなった瞬間が、日が当たる時となる。1階では、10時を過ぎたくらいに日が当たるようになる。2階では、8時10分から20分くらいに日が当たるようになる。ただ、この図は1年の中で1番影が長くなる冬至の際の影をあらわしており、春分、秋分の際は影が短くなる。夏至では、それよりも更に短くなる。当日配布資料2のP2において、それをあらわしている。11時と8時の影が校舎からそれほど離れていない地面のところに位置している。2階は、それよりも更に日が当たる状況なので、影については、今の配置案で心配する必要はないようになっている。それから、A-00案を用意した。当日配布資料のP1が配置、P2が平面、P3が日影図というセットになっている。A-1案、C-1案、A-00案は、比較しやすいように同規模の床面積を前提としているため、3階建ての場合、平面としては小さくて済む。そのため、左右に隙間ができ、自由に使えるスペースが増えることになる。また、1階をピロティにするのではなく、1階から教室を配置していくようにする場合、工事の期間は2階建てより長くなるが、工事のコストはそれほど変わらないと思う。ただ、今回の協議は、A-1案にするか、A-00案にするかということではなく、A案とC案のどちらの方が良いかということをお願いしたい。A案の場合は、北側の駐車場関係のスペ

ースが減るが、100台くらいの車は止められると思う。C案の場合は、グラウンドが今より少し小さくなっていくことになる。

委員長 今回の説明に対し、確認しておきたい点があれば、お願いしたい。

－ 質 問 等 な し －

委員長 では、グループ協議の方に入っていきたいと思うが、子供たちが9年間を過ごすことを念頭に置いた上で検討していただきたい。北側に増築した方が良いか、南側に増築した方が良いか、その理由は何か、その中で譲れない点があれば、それについても発表していただきたいと思う。可能であれば、どちらかに絞りたいと考えているので、十分なグループ協議をお願いしたい。

－ グ ル ー プ 協 議 －

委員長 では、野田小学校のグループから発表をお願いしたい。

委 員 A案という結論が出た。グラウンドの広さが確保されるということが大きい。また、問題になるかと思われていた日照について、問題がないということだったこともある。駐車場の台数が減ることはどうなのかということがあったが、グラウンド側の出入口が開けることができ、グラウンドを使えるということであれば、それほど大きなイベントでない限りは大丈夫ということもあった。結論としては、A案にまとまった。

委員長 続いて、上吉影小学校のグループをお願いしたい。

委 員 全会一致でA案に決まった。話し合いでは、A案に決定しているので、色々な夢がたくさん出てきた。決定した理由としては、実際に現地視察をした委員から、実際に見ると、北側の方がすっきりしており、校庭を小さくせず、見通しが良いといった印象であるということがあった。それから、駐車場のスペースに関しては、体育祭や文化祭等の際に野球場側を使用していたこと、またグラウンド側に入口があるので、全く支障がないということだった。駐車場に関して、全く支障がないので、北側の方が良いとなった。

委員長 次に下吉影小学校のグループに発表をお願いしたい。

委 員 下吉影小学校のグループも同じくA案となった。理由は他のグループと同じだが、グラウンドが広い方が良さだろうということだった。駐車場に関しては、行事等の時に使うため、使用頻度は少ない。小中一貫となり、小中学生が使用するので、グラウンドは広い方が良いのではないかとということだった。

委員長 最後に小川北中学校のグループをお願いしたい。

委 員 小川北中学校のグループもA案に決定した。理由としては、C案の場合、グラウンドの広さがかなり制限されてしまうということがある。A案において、今日は議題にしないということがあったが、駐輪場の位置は検討が必要ではないかとということだった。それは、グラウンドに抜ける通路部分に駐輪

場がかかってしまうのではないかというような意見だった。願わくば、駐輪場を一体にしたA-00案をお願いできればベストではないかという結果が出た。

委員長 全会一致でA案ということになった。この後は、楠山設計にA案の具体的な案を作ってもらいたいと思う。また、小川北中学校のグループから、A-00案を含めたものという意見が出ている。2案作成になってしまうかと思うが、それを踏まえていただきたいと思う。新校舎の建築場所については、既存校舎の北側、A案として進めていきたいと思う。

【その他】

委員長 平成30年度のスケジュールについて、事務局から説明をお願いしたい。

資料2に基づき、事務局より説明

事務局 資料2の表は、準備委員会の開催時期、回数、検討事項等をあらわしたものになっている。まず、準備委員会の開催時期は、6月、10月、1月を予定している。その下の箇所、検討内容については、今年度と引き続き、校舎の設計関係となる。配置計画については、A案、既存校舎の北側という決定をいただいたため、来年度の予定はない。主な来年度の検討内容は、平面計画、外構計画となる。平面計画については、どういった教室をどの位置に配置するのかという内容になってくる。これについては、実際に学校を運営していく教員の意見を十分に反映したものを提示していきたいと思う。また、外構計画は、駐車場などの外回りの計画になる。この2つの計画を矢印にあるとおり、4月から10月までの間に案の作成や修正を行い、6月及び10月の統合準備委員会の際に提案していきたいと考えている。また、その下の段、構造計画、設備計画を7月から10月までとし、10月の準備委員会において提案していきたい。その下、建物計画、設計のまとめを11月から1月までとし、最終的な報告を1月に提示していきたい。現段階では、以上のスケジュールを見込んでいる。また、一番下の段に、その他、状況に応じて随時実施という欄を設けている。この見込以外のものが生じた場合は、その状況に応じて準備委員会を開催するなど、柔軟にスケジュールの変更を行ってきたい。

19:48 閉会